

平成22年度 全国委員長会議・委員総会 報告

協議事項

1. 合同チームによる参加

統廃合の対象校・・・従来どおり可能。(平成23年度は、落合+久世 真庭)
部員不足による・・・県代表になれないことを条件として可能。

春季大会、支部総体、県総体、選手権大会予選、新人戦

- 1 部員不足で試合に出られないチームの救済が目的である。
- 2 同支部内のチームによる合同に限る。
- 3 いずれのチームもJVAmrs登録部員数が、6名未満であること。
(ケガ・病気等により、6名未満になった場合は認めない。)
- 4 岡山県高体連バレーボール部にチーム登録してあること。
- 5 参加申し込みは各校から行い、支部責任者に合同チームであることを届ける。
- 6 関係校の所属長の許可が必要。
- 7 ユニホームは、どちらかに統一する。(試合ごとでよい。)

報告事項

1. ルール変更

リベロはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができない。

現行 ゲームキャプテンにはなれないが、チームキャプテンにはなることができる。

インターハイ本戦のベンチスタッフ

コーチ(選手以外)がベンチ入りできる。マネージャーは選手のみ。

現行 ベンチスタッフは、監督とマネージャー(選手以外でも可)のみ。

クイック・サブスティチューション

2年目に当たり、ルール通りに取り扱う。(移行年の寛容な扱いは、無くなる)

ベンチ入り人数

平成23年度のルールブックから「12名」にもどるが、高体連では「しばらくの間、14名。リベロも現行通り。」で取り扱う。

ベンチ入りできるリベロの人数

12名以内・・・0、1、2名

13名・・・2名(1名は不可)

14名・・・2名

2. 平成23年度 全国大会使用球

男子：ミカサ(MVA300) 女子：モルテン(V5M5000)

3. 行き過ぎた指導や勧誘

4. チームの留意事項

ユニホームの番号のサイズ(ブロック大会以上では厳守)

リベロプレーヤーのユニホーム

ベストではなく色の異なるユニホームを着用しなければならない。

異なる色とは、明瞭に違いがわかること。

ただし、リベロプレーヤーの負傷交代に備えてベストの準備は必要(本部)。

スニーカーソックス(くるぶしソックス)の着用禁止

ベンチスタッフの服装(ブロック大会以上)

マネージャー 生徒の場合：監督と異なってもよい(選手と同じジャージ等)

教職員の場合：監督と同じ

リベロプレーヤーがプレーヤへ復帰

チーム構成員 7名(正規プレーヤー 6名 + リベロ 1名)もしくはチーム構成員 8名(正規プレーヤー 6名 + リベロ 2名)の場合、正規プレーヤーが負傷しゲームに復帰できなくなった場合には、リベロプレーヤーが正規プレーヤーに復帰できる。(高体連特別ルール)

可能な限りゲームを継続させようとする教育的配慮。

審判団と監督のあいさつ

試合終了後、記録席で互いにあいさつを行うこと。

5. 第11回コチキャラ校の募集

応募期間 平成23年4月1日～4月30日 FNS キー局に1チーム(中四国で1チーム)

コーチング形式 2日間

コチキャラ事務局 03 - 3358 - 1777

<http://kochikyara.jp/>

6. 「植田 辰哉氏 講演会」

平成22年 2月25日(金) 15:30～17:00 岡山国際ホテル